



～枕崎市教育委員会だより～

TEAMまくらぎ

発行 枕崎市教育委員会
枕崎市中央町184番地
TEL 0993-72-0170
FAX 0993-72-0677

巻頭言 子供たちのしつけと大人のマナー

枕崎市教育委員会 教育長 木之下 浩一

この5月は春というよりは、初夏のようだった。朝夕は過ごしやすい気温なので長袖シャツで出勤するが、気が付くと昼間は30℃近くまで気温が上昇しており、半袖シャツにすればよかったと後悔する日が続いた。そんな5月も終わりを迎える。子供たちも新しい学級に少しずつ慣れてきた頃ではないだろうか。一方で、この時期は連休明けということもあり、生活のゆるみや友人との関係づくりに疲れが見え始め、様々なトラブルが発生する時期でもある。それゆえ、家庭や学校などにおいて今一度「しつけ」や「マナー」について考えることが大切である。

「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい(すみませんでした)」といったあいさつ。こういったあいさつ(言葉)は、人と人の関係をつなぐ基本である。子供たちに礼儀や思いやりを求めるのであれば、まず、私たち大人自身が手本となる姿を示さなければならない。

昨今、公共の場での振る舞いや言葉遣い、相手への配慮など、大人のマナーが疑問視される場面も少なくない。大人の背中を見て子供は育つと言われる。家庭や地域の中で温かなあいさつや節度ある言動が自然に交わされる環境こそが、子供たちの健やかな成長を後押しする。

環境といえば、現代の子供たちを取り巻く環境において避けて通れないのが、SNS やスマートフォンとの付き合い方である。便利である一方、使い方を間違えれば、知らず知らずのうちに人を傷つけたり、自分自身が危険に巻き込まれたりすることになる。便利さの陰には危険が潜んでいることを忘れてはならない。特に SNS では、あまり深く考えずに書き込んだ言葉や内容が相手を深く傷つけることがある。顔が見えないからこそ、実際の会話以上に配慮が必要である。また、一度投稿した文章や写真は、完全に削除することはできず、将来にわたり影響を及ぼすことになりかねない。だからこそ、小・中学生である我が子にスマートフォンを持たせるか否かは、親として我が子の実態やその後、起こりうること等についてもよく考えた上で慎重な判断をしてほしい。そして、持たせることにした際には「買い与えたら終わり」と放任するのではなく、ぜひ家庭で約束づくりをして欲しい。例えば、『使用時間を決めたり、夜間は保護者が管理したりする。また、知らない人とやり取りをしない。困ったことがあれば必ず相談する。そして絶対に人を傷つける投稿をしない等々』。子供任せにせず、こうしたルールを親子で確認し、守れないのであれば解約する等の約束を決めておくことが重要である。メディアを騒がせている小中高生の事件には必ずといっていいほど SNS やスマートフォンが介在している。「対岸の火事」ではないことを肝に銘じ、「うちの子に限って…」という意識を捨てることが我が子の将来を守ることになる。

少々、苦言も呈したが、隣近所との関係性も希薄になってきたこのような時代だからこそ、家庭や学校、地域が連携し、心ある大人が責任をもって導いていくことで、子供たちは情報社会を正しく生き抜く力を身に付けるに違いないと私は思う。

子供たちの未来のために今一度、大人自身が姿勢やマナーを見つめ直し、温かな言葉と節度のある言動を心がけることが大事である。

6月の行事予定		
日	曜	行 事
1	月	枕崎小学校訪問 図書館休館日 青少年指導委員研修会
2	火	青少年指導委員研修会 桜山高齢者学級開講式
3	水	別府小宿泊学習(～4) 立神高齢者学級開講式
4	木	桜山高齢者学級開講式 定例教育委員会
5	金	
6	土	県PTA連合会定期総会(自治会館)
7	日	
8	月	図書館休館日
9	火	第19回中体連地区総合体育大会(～10)予備1日
10	水	地区連絡会③ 第1回枕崎市図書館協議会(午後)
11	木	青少年指導委員班長会
12	金	第1回市教科部会 奨学生採用説明会
13	土	市教職員ソフトボール大会
14	日	
15	月	図書館休館日
16	火	
17	水	
18	木	小学校体育主任研修会① 通級指導担当者研修会 自立活動相談会
19	金	市生活指導研究協議会①(午後) 市民あいさつ運動
20	土	
21	日	
22	月	図書館休館日 桜山中修学旅行(～24) 別府小学校訪問
23	火	枕崎市青少年問題協議会(午前) 第2回事務職員研修会
24	水	
25	木	館内整理日(図書館) 市教育支援委員会及び特別支援連携協議会①
26	金	望ましい学校づくり審議会 かつお釣り体験アドベンチャー参加者選考委員会
27	土	
28	日	
29	月	教育委員会課長会 別府中修学旅行(～7/1) 別府中宿泊学習(～30) 桜山中学校訪問 図書館休館日
30	火	定例教育委員会

教育委員会転入職員紹介② ～よろしくお祈いします!～

今年度の市の人事異動等により、教育委員会に5人の職員が転入しました。



教育総務課長兼給食センター所長 中村 浩一朗
子供たちを想う熱心な同僚に囲まれ、その中で働けることに感謝しています。おいしい給食を活力の源に新しい環境で精一杯取り組んでまいります。よろしくお祈いいたします。



教育総務課庶務係主任 野元 翔太
初めての教育委員会への配属ですが、早く仕事に慣れて皆様のお役に立てるように努めてまいります。よろしくお祈いいたします。



生涯学習課生涯学習係 田中 義文
初めての職場で、毎日とても新鮮な気持ちで取り組んでいます。職場の皆様に迷惑をかけないように、もうひと頑張りしたいと思いますので、よろしくお祈いいたします。



給食センター主幹兼係長 相良 勝也
新たな部署での業務で不安がありますが、精いっぱい頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお祈いします。



給食センター 上園 秀人
今年度、再任用職員として給食センターに勤務することになりました。早く仕事に慣れて貢献できるよう頑張ります。よろしくお祈いします。

生涯学習課から ～家庭教育手帳の活用等について～



令和8年度版「まくらぎ家庭教育手帳」を各家庭へ配布しました。子供たちの基本的な生活習慣づくりや家庭での学びを支えるために作成しているものです。家庭学習については、学習時間だけを目標にするのではなく、自分で目標を決め、主体的に取り組む「マイゴールチャレンジ」を進めています。子どもたちが、自ら考え、決定し、行動する力を身に付けていくことが大切です。そのためには、家庭での保護者の関わりも重要です。「まくらぎ家庭教育手帳」を活用しながら、親子で目標や生活習慣、メディアの活用の仕方等について話し合ったり、頑張りや認め合ったりする時間を大切にしていただけたらと思います。これからもチーム枕崎で、子供たちの健やかな成長を支えていきましょう。

特別支援学級合同学習会

毎年、市内全小中学校の特別支援学級の児童生徒が集まり、合同で学習会をしています。今年度は、5/27(水)に、枕崎市総合体育館で実施しました。

縦割りで活動することで、異年齢の児童生徒が相互学習を行うことができます。年齢の違う集団と関わることで、自然と役割意識が芽生え、上級生は社会的にふさわしい行動をしようと心掛け、下級生はそんな上級生に憧れを抱きます。この合同学習会が、自立と社会参加に向けた学びのきっかけになってくれれば嬉しいですね。



「できること」を増やすより「できる場面」を作ろう

特別な支援を必要とする児童生徒に限らず、子供の「できること」を増やそうとすると、子供も周囲も頑張りすぎてしまいます。それよりも、「できる場面」をつくるのが大切です。「あと少しで自分の力で達成できる」という場面を設定すると、本人は成功体験を積むことができます。「できた!」という喜びを味わったり、努力のきっかけをつくったりでき、無理なく楽しく成長できます。そのためには、タブレット端末などICT機器も積極的に活用していきましょう。おすすめは「マルチメディアデジ教科書」です。教科書をタブレット端末で閲覧でき、ルビ振り、読み上げ、字の拡大などが可能です。読み書きに不安がある場合は、ぜひ利用してください。利用は学校に相談すれば可能で、利用料は無料です。